大阪の MSM における HIV 感染動向の把握に関する研究 大阪ゲイコホートの継続

研究代表者：塩野徳史（大阪青山大学 健康科学部看護学科 講師）
研究協力者：緒方江美、宮田りりい（公益財団法人エイズ予防財団/MASH 大阪）
宮階真紀、伴仲昭彦（公益財団法人エイズ予防財団/MASH 大阪）
大畑泰次郎（MASH 大阪） 鬼塚哲郎（京都産業大学文化学部/MASH 大阪）
松本健二（大阪市保健所感染症対策監）
半羽宏之（大阪市健康局医務監兼保健所感染症対策課長）
櫻井理恵、真木景子、山脇慎介（大阪市保健所感染症対策課）
岡本香子（保健衛生検査所）

研究要旨

大阪市と協働し、本年度は7回の HIV 抗体および梅毒抗原抗体検査会を実施した。うち1回は会場を移動させ、ゲイ向けクラブイベント会場で行った。会場内はスペースが狭く、コホートのシステムは含まずに、利便性を考え迅速検査で試行した。

2018年12月までの実施の概要について分析した。なお、HIV 陽性者については本検査会の確認検査を経て、新たに感染が判明した人の数である。2018年5月～12月までの受検者数は189人であり、HIV 陽性割合は0.5%、梅毒抗原陽性（要治療）割合は7.4%であった。

A. 研究目的

MSM 出生年代別にみた先行研究では AIDS 罹患率の推移は 1950 年代生まれ以外のいずれの年代でも増加傾向であった。近年では 1970 年代生まれや 1980 年代生まれでは感染拡大傾向は抑制されつつあるものの、出生年代層が若い群の方がより高く相対的に MSM 集団における感染拡大が示唆されている。特にゲイ向け商業施設利用者は性行動が活発であり、感染リスクの高い集団である。また MSM において梅毒は感染が増加していることも報告されており、MSM 対象の検査会での梅毒有病率は HIV 感染よりも高い。

MSM における HIV 感染や梅毒感染の状況を把握することは、今後の感染対策の方針の決定や予防啓発の評価尺度として極めて有効である。初年度は大阪のゲイ向け商業施設を中

心としたゲイコミュニティにおいて、血液検査と連動させた前向きコホートを構築することを目的とした。本報告では検査会利用者の属性について明らかにすることを通して、コミュニティセンターでの検査会の効果について検討する。

B. 研究方法

1) コホートの継続

本研究では対象者の個人特定には生体認証の技術(スワイプ式指紋認証システム)を応用したシステムによって、住所や氏名などの個人情報を取得することなくコホート集団を構築することとした。認証された指紋情報は、ソフトウェア (OmniPass) を活用し、暗号化した上で ID を発行する仕組みとした。対象者には口頭で説明し、同意を得た上で指紋情報

を登録してもらい、内蔵されたソフトウェアによって暗号化し、指紋情報と一致させた個別の ID を番号シールとして発行した。情報の保守性を考慮し、本研究で活用する機器端末は、インターネット接続されない仕組みとし、本年度は前回の検査日時も伝えられるよう、OS のバージョンアップを行った。

2) 分析方法

各回の受検者の属性について単純集計を行った。年齢はコミュニティセンター利用者と同様に、24 歳以下、25 歳-34 歳、35 歳以上の 3 区分の年齢層に分類した。質問項目は、年齢層、性別、居住形態、職業、セクシュアリティなどの基本属性と、過去 6 ヶ月間の商業施設などの利用状況、性感染症既往歴、性行動、検査行動、コミュニティセンター dista の利用状況、本検査会における満足度とした。

本年度は 2017 年 1 月～2018 年 12 月までの検査会利用者とコホート登録者を対象に分析を進めた。単純集計には SPSS23 を用いた。

なお、本調査は大阪青山大学倫理委員会の承認も得て実施した。

C. 研究結果

2018 年 12 月までの実施の概要について表 1、表 2 に示した。なお、HIV 陽性者については本検査会の確認検査を経て、新たに感染が判明した人の数である。2018 年 5 月～12 月までの受検者数は 189 人であり、HIV 陽性割合は 0.5%、梅毒抗原陽性（要治療）割合は 7.4%であった。月別の受検者アンケートの結果を表 3～表 7 に示した。

また、これまで実施した検査会利用者では総受検者数は 512 人となり、指紋登録者数は 357 人となった。このうち 2 回目を受検しているものは 69 人であり、継続率 19.3%となった。登録した 357 人の属性は、性的指向がゲイである人 81.0%、過去 6 ヶ月間のゲイ向け商業施設利用割合 79.0%、これまでの性感染症既往なしは 54.1%であった。登録時点で HIV 抗体検査が初受検であった人の割合は 32.8%

であった。

表 1 HIV 抗体および梅毒抗原抗体検査会の概要①

実施月	5 月	7 月	9 月	11 月
受検者数	43 人	27 人	50 人	29 人
新規指紋登録者数 (登録率)	20 人 (64.5%)	12 人 (66.7%)	19 人 (48.7%)	10 人 (55.6%)
結果受取	41 人	25 人	50 人	28 人
HIV 陽性者 (割合)	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)	1 人 (2.0%)	0 人 (0.0%)
梅毒抗原陽性者数 (割合)	5 人 (11.6%)	1 人 (3.7%)	5 人 (10.0%)	1 人 (3.4%)
梅毒感染既往者数 (割合)	2 人 (4.7%)	4 人 (14.8%)	5 人 (10.0%)	6 人 (20.7%)

表 2 HIV 抗体および梅毒抗原抗体検査会の概要②

実施月	12 月*	1 月	3 月	計
受検者数	40 人	集計中	集計中	189 人
新規指紋登録者数 (登録率)	実施せず	集計中	集計中	62 人 (57.5%)
結果受取	40 人	集計中	集計中	184 人
HIV 陽性者 (割合)	0 人 (0.0%)	集計中	集計中	1 人 (0.5%)
梅毒抗原陽性者数 (割合)	2 人 (5.0%)	集計中	集計中	14 人 (7.4%)
梅毒感染既往者数 (割合)	2 人 (5.0%)	集計中	集計中	19 人 (10.1%)

*12 月は HIV 抗体検査および梅毒抗原抗体検査をゲイ向けクラブイベント会場にて迅速検査で実施。

D. 考察

本年度は前研究班の成果を受け、大阪市が事業化した初めての年度となった。受検者数は 27 人～50 人であり、コミュニティにとっても定着化しつつあることが示される一方で、継続率は低く、コホート集団の分析にまで至っていない。12 月に行ったイベント会場での検査会ではコミュニティセンター dista の利用率が低く、新たな層に訴求したことが考えられる。彼らがハイリスク層であったかは詳細に検討していく必要があるが、こうした検査機会の可能性を示すことができた。

E. 結論

本年度は前研究班の成果を受け、大阪市が事業化した初めての年度となった。受検者数は27人～50人であり、コミュニティにとっても定着化しつつあることが示される一方で、継続率は低く、コホート集団の分析にまで至っていない。次年度も継続していくことで継続率が確保できると考えられる。HIV陽性判明者が少なく、ハイリスク層を取り込んでいるかも慎重に検討する必要がある。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 5) ○塩野徳史, 市川誠一, 金子典代, 佐々木由理: 都市部保健所における HIV 抗体検査受検者の特性, 厚生学の指標, 2018, 65(5): 35-42
- 6) ○金子典代, 塩野徳史, 本間隆之, 岩橋恒太, 健山正男, 市川誠一: 地方都市在住の MSM (Men who have sex with men) における調査時点までと過去1年の HIV 検査経験と関連要因. 日本エイズ学会誌, 2019, 21(1) (受理済).

2. 学会発表

- 25) ○塩野徳史 ゲイコミュニティにおける HIV 抗体検査—『これまで』と『これから』 シンポジウム 3 HIV 将来予測と流行阻止 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 26) ○塩野徳史 HIV 検査の受検阻害要因としてのスティグマ シンポジウム 4 スティグマの払拭は誰が担うのか 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26

- 27) ○塩野徳史, 後藤大輔, 町 登志雄, 宮田りりい, 大畑泰次郎, 伴仲昭彦, 鬼塚哲郎, 市川誠一 商業施設を利用しはじめる若年層 MSM を対象とした予防啓発介入の開発と効果評価 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 28) ○荒木順子, 金子典代, 木南拓也, 岩橋恒太, 佐久間久弘, 阿部甚兵, 大島 岳, 太田 貴, 石田敏彦, 塩野徳史, 新山 賢, 金城 健, 本間隆之, 市川誠一 akta で展開したセーフターセックスキャンペーンとコミュニティベース調査による効果評価 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 29) ○宮田りりい, 塩野徳史, 後藤大輔, 町 登志雄, 大畑泰次郎, 市川誠一 MSM における性交相手との出会いの場所と方法—年齢層による差異について— 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 30) ○塩野徳史, 後藤大輔, 町 登志雄, 宮田りりい MSM における検査行動に関する尺度開発とコミュニティセンター dista 利用者の変化 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 31) ○後藤大輔, 中村理恵, 宮田りりい, 塩野徳史 若年層向けの行政と連携した予防啓発方法の試み 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 32) ○川畑拓也, 小島洋子, 森 治代, 駒野淳, 岩佐 厚, 亀岡 博, 菅野展史, 近藤雅彦, 杉本賢治, 高田昌彦, 田端運久, 中村幸生, 古林敬一, 清田敦彦, 伏谷加奈子, 塩野徳史, 後藤大輔, 町 登志雄, 柴田敏之, 木下 優 大阪府における MSM 向け HIV/STI 検査相談事業・平成 28 年度実績報告 第 31 回日本エイズ学会学術集会・総会 東京, H29. 11. 24-26

- 33) ○Takaku Michiko, Dorjgotov
Myagmardorj, Gombo Erdenetuya,
Galsanjamts Nyampurev, Jagdagsuren
Davaalkham, Ichikawa Seiichi, Shiono
Satoshi, Kaneko Noriyo, Oka Shinichi
Studies on NGOs' HIV prevention
interventions targeting MSM community
in Mongolia The 31st Annual Meeting of
the Japanese Society for AIDS Research,
Tokyo, Nov. 24-26, 2017
- 34) ○櫻井理恵, 真木景子, 浦林純江, 青木
理恵, 浅井千絵, 松本健二, 小向 潤,
植田英也, 半羽宏之, 松村直樹, 久保徹
朗, 安井典子, 塩野徳史, 市川誠一 保
健福祉センターにおける HIV 抗原抗体
検査受検者アンケートから見た MSM 対
策の評価 ワークショップ 3 検査・相談
体制 第 31 回日本エイズ学会学術集
会・総会 東京, H29. 11. 24-26
- 35) ○塩野徳史: U=U をめぐるメッセージと
予防啓発 第 32 回日本エイズ学会学術
集会・総会 シンポジウム 9 U=U 誰が何
をどう伝えるか: 陽性者の人権とステイ
グマゼロへの取り組みを視野に入れて
大阪, H30. 12. 2-
- 36) ○塩野徳史: 社会分野における予防指針
の課題 第 32 回日本エイズ学会学術集
会・総会 日本エイズ学会シンポジウム
エイズ予防指針改定の背景と課題 大阪,
H30. 12. 2-4

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得
なし。
2. 実用新案登録
なし。
3. その他
なし。

表3 受検者の基本属性

	2017年度						2018年度				合計	PearsonX ² p値					
	1月	3月	5月	7月	9月	11月	12月	n=266									
	n=39	n=39	n=43	n=27	n=50	n=28	n=40										
居住地																	
大阪府	28	71.8%	30	76.9%	37	86.0%	17	63.0%	36	72.0%	23	82.1%	25	62.5%	196	73.7%	0.38
兵庫県	8	20.5%	4	10.3%	3	7.0%	3	11.1%	10	20.0%	4	14.3%	5	12.5%	37	13.9%	
京都府	1	2.6%	2	5.1%	1	2.3%	2	7.4%	3	6.0%	0	0.0%	4	10.0%	13	4.9%	
奈良県	0	0.0%	1	2.6%	1	2.3%	2	7.4%	1	2.0%	0	0.0%	2	5.0%	7	2.6%	
滋賀県	0	0.0%	2	5.1%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%	2	5.0%	6	2.3%	
和歌山県	0	0.0%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	
その他	2	5.1%	0	0.0%	0	0.0%	2	7.4%	0	0.0%	0	0.0%	2	5.0%	6	2.3%	
★居住地																	
大阪府以外(無回答含む)	11	28.2%	9	23.1%	6	14.0%	10	37.0%	14	28.0%	5	17.9%	15	37.5%	70	26.3%	0.18
大阪府	28	71.8%	30	76.9%	37	86.0%	17	63.0%	36	72.0%	23	82.1%	25	62.5%	196	73.7%	
あなたの出身国は?																	
日本	0	0.0%	0	0.0%	37	86.0%	0	0.0%	34	68.0%	28	100.0%	0	0.0%	99	37.2%	-
海外	0	0.0%	0	0.0%	6	14.0%	0	0.0%	4	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	10	3.8%	
項目なし	39	100.0%	39	100.0%	0	0.0%	27	100.0%	12	24.0%	0	0.0%	40	100.0%	157	59.0%	
★年齢層																	
24歳以下	8	20.5%	3	7.7%	3	7.0%	3	11.1%	3	6.0%	1	3.6%	7	17.5%	28	10.5%	0.54
25-34歳	14	35.9%	13	33.3%	13	30.2%	9	33.3%	15	30.0%	10	35.7%	13	32.5%	87	32.7%	
35-44歳	7	17.9%	9	23.1%	10	23.3%	4	14.8%	19	38.0%	7	25.0%	10	25.0%	66	24.8%	
45歳以上	6	15.4%	10	25.6%	11	25.6%	10	37.0%	11	22.0%	7	25.0%	8	20.0%	63	23.7%	
無回答	4	10.3%	4	10.3%	6	14.0%	1	3.7%	2	4.0%	3	10.7%	2	5.0%	22	8.3%	
★居住形態																	
同居(無回答含む)	12	30.8%	10	25.6%	17	39.5%	9	33.3%	22	44.0%	9	32.1%	18	45.0%	97	36.5%	0.48
独居	27	69.2%	29	74.4%	26	60.5%	18	66.7%	28	56.0%	19	67.9%	22	55.0%	169	63.5%	
★就業形態																	
常勤(非正規雇用)/経営者など	8	20.5%	14	35.9%	16	37.2%	10	37.0%	14	28.0%	12	42.9%	11	27.5%	85	32.0%	0.50
学生	5	12.8%	1	2.6%	4	9.3%	3	11.1%	2	4.0%	1	3.6%	5	12.5%	21	7.9%	
常勤(正規雇用)	26	66.7%	24	61.5%	23	53.5%	14	51.9%	34	68.0%	15	53.6%	24	60.0%	160	60.2%	

表 4 過去 6 ヶ月間の商業施設利用および HIV 抗体検査受検行動

	2017年度					2018年度					合計 n=266	PearsonX ² p値					
	1月	3月	5月	7月	9月	11月	12月										
	n=39	n=39	n=43	n=27	n=50	n=28	n=40										
★性的指向																	
ゲイ以外(無回答含む)	11	28.2%	13	33.3%	9	20.9%	8	29.6%	12	24.0%	6	21.4%	10	25.0%	69	25.9%	0.88
ゲイ(同性愛者)	28	71.8%	26	66.7%	34	79.1%	19	70.4%	38	76.0%	22	78.6%	30	75.0%	197	74.1%	
★過去6カ月間の商業施設利用(バー・ナイト・ショップ・有料)																	
なし(無回答含む)	13	33.3%	12	30.8%	11	25.6%	5	18.5%	9	18.0%	6	21.4%	9	22.5%	65	24.4%	0.62
あり	26	66.7%	27	69.2%	32	74.4%	22	81.5%	41	82.0%	22	78.6%	31	77.5%	201	75.6%	
★生涯HIV抗体検査受検経験																	
ない・無回答	11	28.2%	9	23.1%	5	11.6%	7	25.9%	6	12.0%	3	10.7%	11	27.5%	52	19.5%	0.15
ある	28	71.8%	30	76.9%	38	88.4%	20	74.1%	44	88.0%	25	89.3%	29	72.5%	214	80.5%	
これまでに何回HIV抗体検査(エイズ検査)を受けたことがありますか?																	
ない・無回答	11	28.2%	9	23.1%	5	11.6%	7	25.9%	6	12.0%	3	10.7%	11	27.5%	52	19.5%	0.11
1回・2回	9	23.1%	9	23.1%	15	34.9%	1	3.7%	17	34.0%	7	25.0%	8	20.0%	66	24.8%	
3回以上ある	19	48.7%	21	53.8%	23	53.5%	19	70.4%	27	54.0%	18	64.3%	21	52.5%	148	55.6%	
一番最近にHIV検査(エイズ検査)を受けたのはいつですか?																	
過去6カ月間の間	15	38.5%	13	33.3%	15	34.9%	11	40.7%	18	36.0%	10	35.7%	10	25.0%	92	34.6%	0.41
過去6カ月以上前～過去1年の間	5	12.8%	8	20.5%	6	14.0%	5	18.5%	8	16.0%	8	28.6%	8	20.0%	48	18.0%	
過去1年以上前～過去3年の間	6	15.4%	5	12.8%	9	20.9%	3	11.1%	11	22.0%	1	3.6%	3	7.5%	38	14.3%	
過去3年以上前	1	2.6%	2	5.1%	7	16.3%	0	0.0%	5	10.0%	5	17.9%	5	12.5%	25	9.4%	
未受検	11	28.2%	9	23.1%	5	11.6%	7	25.9%	6	12.0%	3	10.7%	11	27.5%	52	19.5%	
無回答	1	2.6%	2	5.1%	1	2.3%	1	3.7%	2	4.0%	1	3.6%	3	7.5%	11	4.1%	

表 5 性感染症既往およびコミュニティセンタ―dista 利用

	2017年度					2018年度					合計 n=266	PearsonX ² p値					
	1月	3月	5月	7月	9月	11月	12月										
	n=39	n=39	n=43	n=27	n=50	n=28	n=40										
これまでにかかったことがある性感染症はありますか?																	
梅毒	2	5.1%	5	12.8%	1	2.3%	4	14.8%	6	12.0%	6	21.4%	2	5.0%	26	9.8%	0.09
A型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	0.34
B型肝炎	4	10.3%	0	0.0%	2	4.7%	1	3.7%	3	6.0%	0	0.0%	2	5.0%	12	4.5%	0.27
C型肝炎	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
クラミジア	0	0.0%	5	12.8%	4	9.3%	4	14.8%	3	6.0%	4	14.3%	3	7.5%	23	8.6%	0.22
尖圭コンジローマ	2	5.1%	3	7.7%	3	7.0%	3	11.1%	2	4.0%	5	17.9%	3	7.5%	21	7.9%	0.34
淋病	0	0.0%	2	5.1%	3	7.0%	1	3.7%	2	4.0%	1	3.6%	2	5.0%	11	4.1%	0.59
HIV感染症	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	-
赤痢アメーバ	0	0.0%	1	2.6%	2	4.7%	1	3.7%	1	2.0%	1	3.6%	0	0.0%	6	2.3%	0.51
毛じらみ	5	12.8%	8	20.5%	10	23.3%	6	22.2%	10	20.0%	11	39.3%	7	17.5%	57	21.4%	0.24
性器ヘルペス	0	0.0%	1	2.6%	1	2.3%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.5%	4	1.5%	0.51
その他	1	2.6%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	4.0%	1	3.6%	1	2.5%	6	2.3%	0.60
いずれもない	27	69.2%	19	48.7%	24	55.8%	10	37.0%	27	54.0%	10	35.7%	23	57.5%	140	52.6%	0.08
今日を除いて、これまでにdista(ディスタ)を訪れたことがありますか?																	
過去6か月以内に訪れた	23	59.0%	16	41.0%	13	30.2%	12	44.4%	23	46.0%	15	53.6%	13	32.5%	115	43.2%	0.01
過去6か月より以前に訪れた	6	15.4%	15	38.5%	11	25.6%	5	18.5%	10	20.0%	9	32.1%	8	20.0%	64	24.1%	
訪れたことはない	10	25.6%	8	20.5%	19	44.2%	7	25.9%	15	30.0%	4	14.3%	17	42.5%	80	30.1%	
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	11.1%	2	4.0%	0	0.0%	2	5.0%	7	2.6%	
「distaでピタッとちえつくくん」についてお伺いします。今後も利用したいと願いますか?理由もあわせてお答えください。																	
また利用したい	35	89.7%	38	97.4%	41	95.3%	24	88.9%	48	96.0%	25	89.3%	39	97.5%	250	94.0%	0.56
もう利用したくない	1	2.6%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.8%	
無回答	3	7.7%	1	2.6%	1	2.3%	3	11.1%	2	4.0%	3	10.7%	1	2.5%	14	5.3%	

表 6 性行動

	2017年度						2018年度						合計 n=266	Pearsonχ ² p値			
	1月	3月	5月	7月	9月	11月	12月	合計 n=266	Pearsonχ ² p値								
	n=39	n=39	n=43	n=27	n=50	n=28	n=40										
過去6か月間に、相手からお金をもらって、セックスをしたことがありますか?																	
ある	0	0.0%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	3	6.0%	1	3.6%	0	0.0%	5	1.9%	-
ない	0	0.0%	0	0.0%	41	95.3%	24	88.9%	44	88.0%	27	96.4%	33	82.5%	169	63.5%	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	1	2.3%	3	11.1%	3	6.0%	0	0.0%	7	17.5%	14	5.3%	-
項目なし	39	100.0%	39	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	78	29.3%	-
過去6か月間に、相手にお金を払って、セックスをしたことがありますか?																	
ある	0	0.0%	0	0.0%	3	7.0%	0	0.0%	2	4.0%	3	10.7%	1	2.5%	9	3.4%	-
ない	0	0.0%	0	0.0%	40	93.0%	24	88.9%	45	90.0%	25	89.3%	31	77.5%	165	62.0%	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	11.1%	3	6.0%	0	0.0%	8	20.0%	14	5.3%	-
項目なし	39	100.0%	39	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	78	29.3%	-
これまでに男性とアナルセックスをしたことがありますか?																	
ある	38	97.4%	35	89.7%	39	90.7%	24	88.9%	45	90.0%	27	96.4%	33	82.5%	241	90.6%	0.07
ない	1	2.6%	4	10.3%	4	9.3%	1	3.7%	4	8.0%	1	3.6%	7	17.5%	22	8.3%	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	7.4%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.1%	-
★一番最近にアナルセックスをしたのはいつですか? *1																	
過去6か月の間	25	65.8%	28	80.0%	30	76.9%	21	87.5%	32	71.1%	21	77.8%	27	81.8%	184	76.3%	0.48
過去6か月より以前	13	34.2%	7	20.0%	9	23.1%	3	12.5%	13	28.9%	6	22.2%	6	18.2%	57	23.7%	-
一番最近にアナルセックスした相手はどれにあてはまりますか? *1																	
彼氏や恋人	7	18.4%	7	20.0%	8	20.5%	5	20.8%	11	24.4%	3	11.1%	5	15.2%	46	19.1%	0.26
友達やセフレ	13	34.2%	16	45.7%	14	35.9%	8	33.3%	20	44.4%	14	51.9%	15	45.5%	100	41.5%	-
その他の場限りの相手	18	47.4%	12	34.3%	14	35.9%	11	45.8%	14	31.1%	10	37.0%	12	36.4%	91	37.8%	-
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.0%	1	0.4%	-
無回答	0	0.0%	0	0.0%	3	7.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.2%	-
★一番最近のアナルセックス時のコンドーム使用状況 *1																	
不使用(無回答含む)	10	26.3%	19	54.3%	12	30.8%	9	37.5%	17	37.8%	10	37.0%	8	24.2%	85	35.3%	0.16
使用	28	73.7%	16	45.7%	27	69.2%	15	62.5%	28	62.2%	17	63.0%	25	75.8%	156	64.7%	-

表7 検査会の満足度

	2017年度					2018年度					合計 n=266	PearsonX ² p値					
	1月	3月	5月	7月	9月	11月	12月										
	n=39	n=39	n=43	n=27	n=50	n=28	n=40										
1) 話し方・言葉づかいはどうでしたか?																	
とても満足	33	84.6%	36	92.3%	36	83.7%	24	88.9%	46	92.0%	27	96.4%	33	82.5%	235	88.3%	0.33
やや満足	5	12.8%	3	7.7%	6	14.0%	2	7.4%	3	6.0%	1	3.6%	4	10.0%	24	9.0%	
とても不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	
無回答	1	2.6%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	3	7.5%	6	2.3%	
2) 質問しやすい雰囲気についてはどうでしたか?																	
とても満足	33	84.6%	34	87.2%	33	76.7%	24	88.9%	44	88.0%	26	92.9%	29	72.5%	223	83.8%	0.24
やや満足	5	12.8%	4	10.3%	9	20.9%	2	7.4%	5	10.0%	2	7.1%	8	20.0%	35	13.2%	
やや不満	0	0.0%	1	2.6%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	
とても不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	
無回答	1	2.6%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	3	7.5%	6	2.3%	
3) 安心できる雰囲気についてはどうでしたか?																	
とても満足	32	82.1%	34	87.2%	32	74.4%	23	85.2%	44	88.0%	23	82.1%	28	70.0%	216	81.2%	0.25
やや満足	6	15.4%	5	12.8%	8	18.6%	3	11.1%	4	8.0%	5	17.9%	9	22.5%	40	15.0%	
やや不満	0	0.0%	0	0.0%	2	4.7%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	1.1%	
とても不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	
無回答	1	2.6%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	3	7.5%	6	2.3%	
4) プライバシー保護についてはどうでしたか?																	
とても満足	29	74.4%	26	66.7%	26	60.5%	22	81.5%	36	72.0%	18	64.3%	24	60.0%	181	68.0%	0.36
やや満足	7	17.9%	10	25.6%	11	25.6%	3	11.1%	10	20.0%	9	32.1%	8	20.0%	58	21.8%	
やや不満	2	5.1%	3	7.7%	5	11.6%	1	3.7%	3	6.0%	0	0.0%	5	12.5%	19	7.1%	
とても不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.7%	0	0.0%	1	3.6%	0	0.0%	2	0.8%	
無回答	1	2.6%	0	0.0%	1	2.3%	0	0.0%	1	2.0%	0	0.0%	3	7.5%	6	2.3%	